

2025年4月開設

鎌倉女子大学短期大学部
Kamakura Women's University Junior College

新しい学びのカタチ



初等教育学科 通信教育課程

e-learning course

男女
共学

取得可能な学位、免許・資格

学位	短期大学士（教育学）	
教員免許状	小学校教諭二種免許状 幼稚園教諭二種免許状	
資格	准学校心理士 幼児体育指導員初級 キャンプインストラクター	児童厚生二級指導員 レクリエーション・インストラクター 秘書士

※課程認定申請中。ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期等が変更となる可能性があります。

ご案内

古来、パンデミックがその後の文明の様相を大きく変えていったことは、歴史が教えるところです。COVID-19 pandemicは、私たちのコミュニケーションの形式に大きな変革をもたらしました。政府や自治体でも、企業や機構でも、そして教育の場でも、オンラインでの情報交換は常態化し、その有効性を誰もが体験することになりました。

鎌倉女子大学は、このツールを活用し、e-Learning Centerを設置し、2025年4月に開設する本学短期大学部初等教育学科 通信教育課程（e-learning course = 2年課程）の募集を開始します。

このコースでは、所定の課程を修了すれば、表紙記載の通りの学位、免許・資格を取得することができます。また、科目等履修生として、個別に免許・資格を取得することもできます。

皆さまにおかれましては、ふるって当コースをご活用くださいますよう、ご案内申し上げます。

2024年9月
学長 福井一光

鎌倉女子大学は2025年4月、日本初[※]の小学校教諭免許が取得できる通信制短期大学として、「短期大学部初等教育学科 通信教育課程（e-learning course）」（男女共学）を開設します。

※「日本初」2024年9月現在 鎌倉女子大学調べ（日本国内の通信制短期大学において）

開設の理念

子どもを取り巻く環境の急速な変化を受け、家庭や学校及び地域社会における子どもの健やかな成長を支援するため、豊かな人間性と確かな教育力を兼ね備えた小学校教諭及び幼稚園教諭を養成します。

私たちが獲得したオンラインでのコミュニケーションの形式は、単に情報交換という伝達機能にとどまらず、オンデマンドにおいて授業内容をそのまま蓄積することを可能とし、これを自ら拾い集めた多様な情報と関係づけながら、新しい知見の創出につながる創造機能を生み出し始めています。AIツールの開発は、今後この機能をますます推し進めていくことでしょう。

子どもを取り巻く環境は、時々刻々変化しています。この新しい時代を生き抜く子どもを力強く育み、導くためには、いろいろな場面でさまざまな経験を積んだ広い視野を持つ教育者が求められています。この通信教育課程（e-learning course）は、オンラインを活用した新しいスタイルを導入し、これまで培った自分のキャリアを更に自分らしさで切り拓く有意な人材の育成を目指します。

開設の概要

名称	初等教育学科 通信教育課程（e-learning course）
修業年限	2年
入学定員	300名（男女共学）
開設時期	2025（令和7）年4月



通信教育課程（e-learning course）の特長

実学教育80年の歴史と実績

鎌倉女子大学短期大学部は、日本で最初の短期大学の一つとして開設されて以来、乳幼児期から児童期までの子どもの教育・保育に携わる専門家を養成し、歴史と実績を重ねてきました。

小学校教諭・幼稚園教諭として社会で活躍する多くの卒業生を輩出しています。こうした歴史と実績を踏まえて作成する本学のオリジナルWeb動画教材を使い、魅力ある授業を、e-learningで展開します。

e-learningで、いつでも・どこでも学べる

本学のe-learningシステム（LMS：学習管理システム）上で配信される授業動画を視聴し確認テストを解答するというオンデマンド学修が中心となるため、受講者の生活スタイルに合わせて学べます。

授業の受講の他、授業の理解度を確認するための小テスト、教員への質問、単位認定のための試験の受験もe-learningシステム（LMS）上で行えますので、時間や場所にとらわれず、自分のペースで学ぶことができます。

2年間で複数の免許・資格が取得可能

小学校教諭二種免許状・幼稚園教諭二種免許状の他、准学校心理士、児童厚生二級指導員、幼児体育指導員初級、レクリエーション・インストラクター、キャンプインストラクター、秘書士の資格を2年間で取得することが可能です。

科目等履修生として、必要な科目のみを履修することもできます。

※ 課程認定申請中。ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期等が変更となる可能性があります。

リスキリング

ペーパーティーチャーの学び直しに

教員免許を有しながら、教職経験がない、または長期離職をしているペーパーティーチャーにとって、就業のための自信をつけ、専門性を磨く学び直し（リスキリング）の機会となります。

実践的な授業、充実のスクーリング

小学校や幼稚園等において実務経験のある教員による、社会で役立つ実践的な授業を展開します。

一部の科目で実施する面接授業（スクーリング）は、鎌倉女子大学大船キャンパスで実施するため、充実した施設・設備で、教員によるきめ細かな指導が受けられます。



入学区分（男女共学）

正科生

短期大学卒業と同時に免許・資格取得を目指す方
学位（短期大学士）の取得を目指す方

科目等履修生

教員免許状取得のため、必要な科目のみ学びたい方（学外実習、介護等体験は正科生のみ対象）
関心のある科目を、1科目から自分のペースで学びたい方
ペーパーティチャーのリスキリングとして学びたい方

学修の流れ

履修登録

開講期（春・秋）ごとに、受講科目の履修登録を行います。

授業の受講

授業の形式は、「メディア授業」「面接授業（スクーリング）」「学外実習」があります。
「メディア授業」は、本学のe-learningシステム（LMS：学習管理システム）上で
配信される授業動画を視聴し、学修を進めます。
授業動画は開講期間内であれば何度でも繰り返し視聴できます。

YouTube メディア授業体験動画



確認テスト

授業動画の視聴後、授業の理解度を測るための確認テストの解答をe-learningシステム（LMS）上で行います。
授業動画の視聴と確認テストの解答を行うことで、その回の授業の出席となり、次の回の授業に進むことができます。
教員への授業内容の質問や、学生同士の意見交換、課題の共有についても、e-learningシステム（LMS）を活用します。

単位認定試験

全回数の授業動画の視聴と確認テストの解答を終えると、当該科目の単位認定試験を受験することができます。
試験方法は、e-learningシステム（LMS）上でのテスト、レポート、課題提出、成果物提出などで実施します。

単位修得

確認テストや単位認定試験の結果等により成績評価を行います。
評価の結果、合格することで、その科目の単位修得となります。

面接授業（スクーリング）

面接授業（スクーリング）は、大船キャンパスで実施します。
実施時期は、8月、12月の平日もしくは土・日曜日に、1科目につき1日～3日間の集中形式で行います。
単位認定試験は、「メディア授業」と同様にe-learningシステム（LMS：学習管理システム）上で試験が行われます。
単位修得は、授業の受講状況や単位認定試験の結果等により成績評価を行います。



学外実習

小学校教諭二種免許状、幼稚園教諭二種免許状、児童厚生二級指導員、レクリエーション・インストラクターの免許・資格については、学外での実習が必要となります。
学外実習は2年次に実施します（免許・資格により、実習の期間や条件が異なります）。
教員免許状取得のための教育実習に際しては、面接授業（スクーリング）による事前指導を実施します。



学修サポート



クラスアドバイザー

各学年のクラスごとにクラスアドバイザーが配置され、学生が着実な学修課程を歩むことができるよう、学修活動全般にわたる助言指導を行います。



オンライン・ピアツァ

学生と教職員がオンラインで情報共有できる場を設け、学修のサポートを行うとともに、学生生活を充実させる交流の広場を提供します。



学修ヘルプデスク

e-learningシステム（LMS）の使い方などで困ったことがあれば、専門スタッフがサポートします。オンラインフォームで質問を受け付けます。



鎌倉女子大学図書館の利用

通信教育課程（e-learning course）の学生は、スクーリングの際、鎌倉女子大学大船キャンパスの図書館が利用できます。
オンラインで学外からアクセスできる電子ジャーナル・電子ブックも充実しており、遠隔地の方の学修もサポートします。

キャリアサポート

Future

多くの小学校教諭・幼稚園教諭を輩出してきた知見を生かし、通信教育課程（e-learning course）の学生を対象とした教員採用試験対策講座や幼稚園就職希望者向けのガイダンス（いずれもオンデマンド配信）など、希望する進路に応じたキャリアサポートを実施します。

学生納付金

正科生

入学検定料	10,000円	
科目	初年度	2年次
入学金	30,000円	-
授業料（年間）	230,000円	230,000円
教育環境充実費（年間）	35,000円	35,000円
計	295,000円	265,000円

資格課程履修費 : 1 資格につき20,000円

教材費等 : 別途実費負担

スクーリング受講料 : 授業料（年間）に含む

同窓会費 : 6,000円

※ 授業料、教育環境充実費は1年間で2期に分けて納入していただきます。

科目等履修生

入学検定料	10,000円	
科目等履修料	: 1 単位につき20,000円	
資格課程履修費	: 1 資格につき20,000円	
教材費等	: 別途実費負担	

入学までのスケジュール

入学時期 : 4月

選考方法 : 書類選考のうえ入学を許可します。

出願期間 : 1月～3月

併修制度（提携専門学校募集）

併修制度とは、学生が専門学校に在籍しながら、短期大学部にも入学し、学位（短期大学士）と免許・資格の取得を目指す制度です。

通信教育課程（e-learning course）では、本学のe-learningシステム（LMS：学習管理システム）上で配信される授業動画を視聴し確認テストを解答するというオンデマンド学修が中心となるため、専門学校の授業と両立しやすい学び方をご提案します。

併修制度の導入にあたっては、各専門学校様のご要望を個別にお伺いした上で詳細を決定しますので、お気軽にお問い合わせください。

資格取得

Challenge!

多様な学びのニーズに対応した通信教育課程 (e-learning course)



居住地が遠方のため、通学はせず、完全オンラインで短期大学を卒業したい。

面接授業 (スクーリング) や学外実習を必須とする免許・資格を取得しない場合は、通学不要で卒業できます。

学費面での負担をできるだけ抑えて学びたい。

正科生の場合、通学課程に比べて3分の1以下の学費で学ぶことができます。

1年間の学費は2期に分けて納入するため、1回の支払金額も抑えられます。

できるだけ短い期間で、教員免許を取得したい。

2年間で小学校教諭二種・幼稚園教諭二種免許状を卒業と同時に取得できるカリキュラムを編成しています。

既に教員免許を保有しているが、他校種の教員免許も取得したい。

既に教員免許を保有されている方は、科目等履修生として必要な科目のみを履修することで小学校・幼稚園の教員免許状を取得することもできます。詳しくはお問い合わせください。

現在他業種で働いているが、将来教職についてみたい。

働きながら自分のペースで学べるため、他業種から教員へのキャリアチェンジを考えている方にもおすすめです。

子どもの教育について関心があり、体系的に自分のペースで学びたい。

2年間のカリキュラムで学ぶ正科生と、必要な科目のみ学ぶ科目等履修生の2つの入学スタイルがあり、学びたい内容やご自身のライフサイクルに合わせて学修できます。正科生として2年を超えて在学することもできます。(最長在学年数は4年です)

もっと知りたい!

その他のご質問はこちら



科目区分	授業科目	単位数			配当年次	実施方法	免許・資格プログラム								企業学習プログラム	備考※		
							小学校2種	幼稚園2種	准学校心理士	児童厚生二級指導員	幼児体育指導員初級	レクリエーション・インストラクター	キャンフインストラクター	秘書士				
		必修	選択	自由														
小学校教科・教科指導法	算数科教育法		2		1秋	メディア	◎											
	理科教育法		2		2秋	メディア	○											
	生活科教育法		2		2春	メディア	◎											
	音楽科教育法		2		1秋	メディア	◎											
	図画工作科教育法		2		1秋	メディア	◎											
	家庭科教育法		2		2秋	メディア	○											
	体育科教育法		2		2春	メディア	○											
	小学校英語教育法		2		2秋	メディア	◎											
幼稚園領域・保育内容指導法	子どもと健康		1		1春	メディア		◎										
	子どもと人間関係		1		1春	メディア		◎										
	子どもと環境		1		1春	メディア		◎										
	子どもと言葉		1		1春	メディア		◎										
	子どもと表現（音楽）		1		1春	メディア												
	子どもと表現（造形）		1		1春	メディア												
	保育内容総論		2		2春	メディア		◎										
	保育内容演習健康		2		1秋	メディア		◎										
	保育内容演習人間関係		2		1秋	メディア		◎										
	保育内容演習環境		2		1秋	メディア		◎										
	保育内容演習言葉		2		2秋	メディア		◎										
	保育内容演習表現		2		2秋	メディア		◎										
小学校・幼稚園教職	教育原理	2			1春	メディア	◎	◎										
	教職概論（同和教育を含む）		2		1秋	メディア	◎	◎										
	教育制度		2		2春	メディア	◎	◎										
	発達心理学	2			1春	メディア	◎	◎	○									○
	教育心理学		2		2秋	メディア	○	○	○									○
	特別支援教育		1		2秋	メディア	◎	◎	○									○
	教育方法・技術(情報通信技術の活用を含む)		2		2春	メディア	◎	◎										
教育相談		2		2秋	メディア	◎	◎	○									○	

必修を含め48単位以上履修

科目区分	授業科目	単位数			配当年次	実施方法	免許・資格プログラム								企業学習プログラム	備考※		
		必修	選択	自由			小学校2種	幼稚園2種	准学校心理士	児童厚生二級指導員	幼児体育指導員初級	レクリエーション・インストラクター	キャンフインストラクター	秘書士				
専門教育科目	小学校教職	カリキュラム論Ⅱ		2		1秋	メディア	◎										
		道徳教育の理論と方法		2		2春	メディア	◎										
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法		2		2秋	メディア	◎										
		児童指導		2		1春	メディア	◎										
	幼稚園教職	カリキュラム論Ⅰ		2		1秋	メディア		◎									
		幼児指導		2		2春	メディア		◎									
	小学校・幼稚園教育実践	教育実習指導		1		1秋	面接	◎	◎									
		教育実習		4		2春秋	実習	◎	◎									
		教職実践演習(幼・小)		2		2秋	メディア	◎	◎									
	児童厚生指導員	児童館・放課後児童クラブの機能と運営		2		1春	面接			◎								
		児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法①		2		2春	面接			◎								
		児童館実習		2		2春秋	実習			◎								
	幼児体育指導員	幼児の運動指導		2		1・2春	メディア 面接				◎							
	レクリエーションインストラクター	レクリエーション理論		2		1秋	メディア					◎						
		レクリエーション実技		1		2春	メディア 面接					◎						
		レクリエーション実習(学外)		1		2春秋	実習					◎						
	キャンフインライター	キャンプと自然体験		2		1・2春	メディア 面接					◎						
秘書士	秘書学概論		2		2春	メディア							◎	○				
	秘書実務		2		2秋	メディア							◎	○				

必修を含め48単位以上履修

※ 卒業・修了要件及び履修方法

2年以上在学し、次の単位(合計62単位以上)を修得すること。

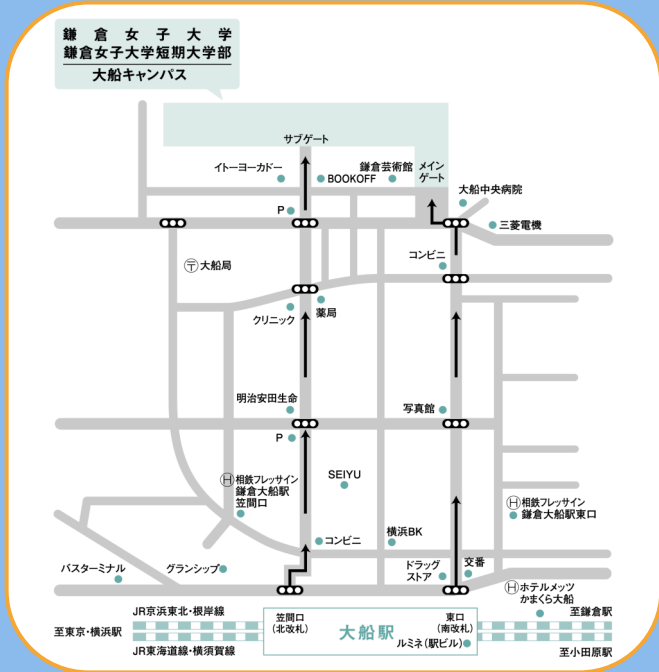
総合教育科目は、必修科目6単位、「精神と文化」「社会と産業」「生命と自然」「生活と技術」の選択科目から2単位以上、「外国語」の選択科目から2単位以上修得し、合計14単位以上修得すること。

専門教育科目は、必修科目4単位、選択科目44単位以上修得し、合計48単位以上修得すること。

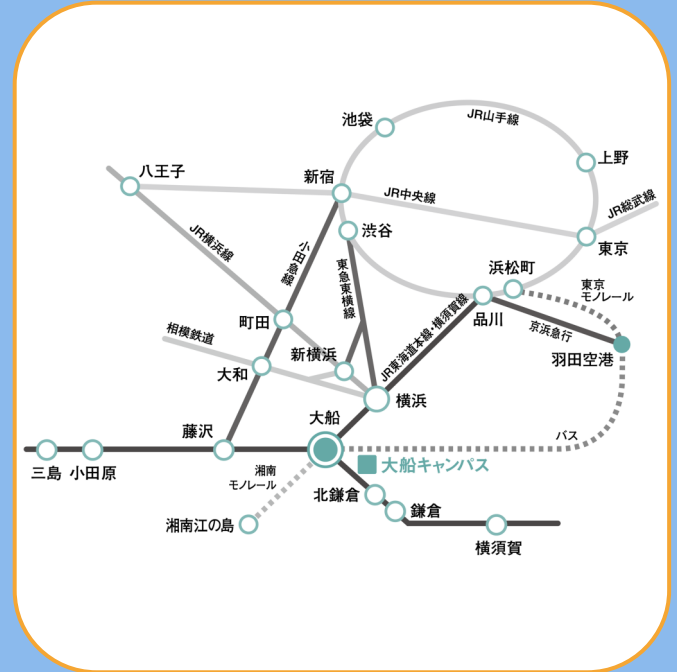
※ 課程認定申請中。ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期等が変更となる可能性があります。



大船駅からのアクセス



路線図



大船キャンパス (〒247-8512 神奈川県鎌倉市大船六丁目1番3号)
 JR東海道本線、湘南新宿ライン、横須賀線、京浜東北・根岸線、湘南モノレール「大船駅」下車
 東口または笠間口から徒歩8分

※ 面接授業（スクーリング）は、大船キャンパスで実施予定です。

お問い合わせ



鎌倉女子大学 e-Learning Center
 鎌倉女子大学短期大学部 通信教育課程 (e-learning course)

通信教育課程 (e-learning course)



ホームページ



YouTube



X

〒247-8512 神奈川県鎌倉市大船六丁目1番3号

TEL 0467-44-2111 (代表)

MAIL e-LC@kamakura-u.ac.jp

URL <https://e-learning.kamakura-u.ac.jp>